

警 察 署 協 議 会 会 議 録

博多警察署協議会

開催年月日時	令和4年4月28日（木）午後4時00分 から 令和4年4月28日（木）午後5時00分 まで	
開催場所	博多警察署8階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下11名
	警 察 署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、地域管理官、刑事管理官、交通管理官、警備管理官、総務第二課長
議 事 概 要		
【新たに委嘱された委員及び春季人事異動により転入した警察署幹部自己紹介】 令和4年度から博多警察署協議会委員として委嘱された委員及び春季人事異動により博多警察署に転入した警察署幹部がそれぞれ自己紹介を行った。 【会長挨拶（要旨）】 本日は、お忙しい中、令和4年度第1回の博多警察署協議会にお集まりいただき感謝申し上げます。 未だコロナ禍ではあるものの、ワクチン接種等の感染拡大防止対策等により、5月の博多どんたく、7月の博多祇園山笠等の催行が見込まれるなど、一定の改善が見られる。 警察署員にあっては、引き続き、感染防止に万全を期していただき、各種活動を実施していただければと思う。 本日もよろしくお願いいたします。 【署長挨拶（要旨）】 新型コロナウイルス感染者が高止まりの中ではあるが、開催に至り、感謝申し上げます。 本日は、令和3年中の管内治安情勢と令和4年の取組について、委員の皆様から活発な意見をいただき、警察署の業務運営に反映したいと思っている。 【報告事項】 1 警察署協議会会長連絡会議結果報告（会長） （1）警察本部からの報告概要 （2）警察署協議会活動報告 ア 小倉北警察署協議会 イ 行橋警察署協議会 ウ 小郡警察署協議会		

議 事 概 要

2 令和3年中の管内治安情勢と令和4年の取組（署長）

(1) 暴力団の壊滅

ア 令和3年の取組と成果

- (ア) 暴力団の資金源遮断を見据えた暴力団組員の徹底検挙
- (イ) 暴力団密接交際者対策の推進
- (ウ) 中洲地区における暴力団関連情報の収集・分析
- (エ) 中洲環境浄化対策の推進

イ 令和4年の取組

- (ア) 博多マル暴ゼロ作戦重点目標の設定
- (イ) 対策の柱

(2) 飲酒運転の撲滅

ア 令和3年の取組と成果

- (ア) 交通事故発生件数・検挙件数
- (イ) 飲酒運転の特徴

イ 令和4年の取組

- (ア) 飲酒運転の発生実態に基づく取締り
- (イ) 飲酒運転を許さない社会環境づくり
- (ウ) 飲酒運転通報の活性化に向けた啓発活動

(3) 性犯罪の根絶

ア 令和3年の取組と成果

- (ア) 認知件数・検挙件数・検挙人員
- (イ) 被害の特徴

イ 令和4年の取組

- (ア) 早期検挙と継続捜査の推進
- (イ) 学校、企業等に対する防犯教室の推進
- (ウ) 街頭キャンペーン等各種広報啓発活動の推進
- (エ) ボランティア団体等と連携した子供の見守り活動の推進
- (オ) 防犯アプリ「みまもっち」の普及促進

【質疑応答】

- 委員から、「博多管内における暴力団の抗争事件はここ数年発生していないと思われるが、その要因は何か。」旨の質疑があり、署長が、「抗争に至り、暴力団対策法に定義されている特定抗争指定暴力団に指定されると、事務所の使用を制限されたり、多人数で集合することができなくなるため、資金獲得が困難となるなど組織運営に支障が生ずることもその一因と考えられる。」旨回答した。
- 委員から、「今後祭り等の開催にあたって、雑踏警備に不慣れな署員がいることでの懸念はないか。」旨の質疑があり、署長が、「博多どんたくや博多祇園山笠などの開催は意義深いですが、他方、催事等の開催は、事件事故が発生しやすい一面がある。しかしながら、警察においては、過去の事例等を分析し、想定外がないように体制を構築するとともに、教養を充実するなど万全を期している。」旨回答した。

議 事 概 要

- 委員から、「小倉北警察署協議会の活動報告にあった体験型の交通安全教室を本協議会においても実施できないか。」旨の質疑があり、交通管理官が、「次回の本協議会開催時に実施できるよう前向きに検討したい。」旨回答した。

【閉会】

以上で、令和４年度第１回博多警察署協議会を閉会する。

